

映画「めぐみ」

—引き裂かれた家族の30年—
上映会



親の愛は、世界を動かす。

入場無料
申込不要

■日時 平成30年2月15日(木) 14時~16時(13時開場)

■場所 都議会議事堂1階 都民ホール 定員200名(先着)

主催 政府拉致問題対策本部、東京都

託児室を設置
※要予約

●定員：5名(申込順) ●対象：6か月以上の未就学児

託児室を利用御希望の方は、2月8日(木)17時までに、運営業者(株)協伸エンタープライズまで御連絡ください。
TEL. 03-3980-2581 FAX.03-3984-6308

問合せ先：東京都総務局人権部 TEL. 03-5388-2588

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」は、わずか13歳の時に、北朝鮮に拉致されてしまった横田めぐみさんの話を中心に、拉致問題の経緯や被害者ご家族の救出活動などを描いたドキュメンタリー映画です。

1977年11月15日朝、いつものように学校へ出かけた、当時13歳、中学1年生の女の子が、夕方、学校からの帰宅途中に突然姿を消しました。

横田さんご一家の平和だった日々は、その瞬間から一変し、あらゆる事態を想像しながら、無事を祈り、帰ってこない娘めぐみさんを探し続けることになりました。その実態が〈北朝鮮による拉致事件〉という途方もないものとは思いませんでした・・・。

それから30年ー。怒りや悲しみに包まれながらも、めぐみさんご両親はめぐみさんの生存を信じ、めぐみさんを取り戻すための果てしない闘いの日々が続いているのです。

その凛々しくも強く懸命な姿は多くの人の共感呼び、日本政府だけでなく、多くの国を動かすまでにりました。この映画では、その様子が克明に描かれています。

製作総指揮：ジェーン・カンピオン 監督：クリス・シェルダン&パティ・キム

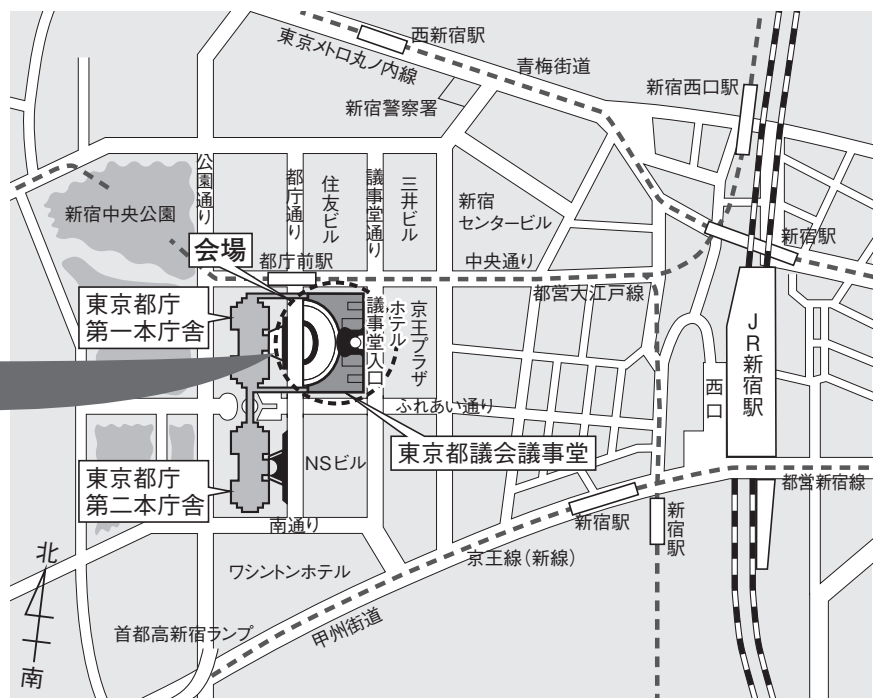
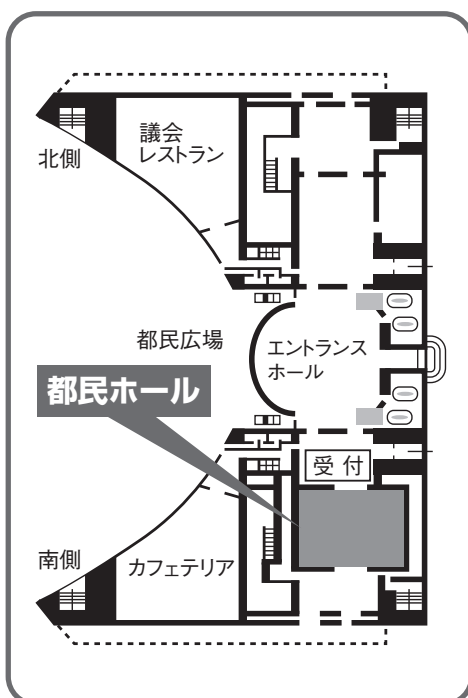
2006年/アメリカ映画 原題：ABUDUCTION



「取り戻す」ためのシンボル、ブルーリボン

拉致被害者の救出を求める国民運動は、ブルーリボンと青色を運動のシンボルにしています。青色は、被害者の祖国日本と北朝鮮を隔てる「日本海の青」を、また、被害者と御家族を唯一結んでいる「青い空」をイメージしています。

都民ホール案内図



●JR新宿駅 西口から徒歩約10分

●都営地下鉄大江戸線 都庁前駅 A3出口より徒歩1分